

令和6年度第1回野田市文化財保護審議会

日時：令和7年2月13日（木）

午後1時30分から

場所：興風会館 1階小講堂

次 第

1 開会

2 議題

- （1）委員長・副委員長の選出について（公開）
- （2）令和6年度事業の進捗状況について（公開）
- （3）令和7年度事業計画（案）について（公開）
- （4）国登録有形文化財興風会館の改修について（非公開）
- （5）その他

3 閉会

(2) 令和6年度事業の進捗状況について

種別		実施時期	内容	備考	資料
記念物	申請・届出等 (進達)	3月	コウノトリ	国庫県費補助事業及び現状変更等の諸手続き	
		～7月 9月	高梨氏庭園 市民会館	現状変更終了届提出（長屋門改修工事） 現状変更手続き（枯れた樺伐採）	
有形文化財 (建造物)	修繕	5月～10月	市民会館畳入替障子張替工事	畳111枚（入替59枚、表替52枚）障子61枚張替	
	調査・記録作成	6～3月	野田児童遊園（茂木佐公園）、その他市内歴 史的建造物	委託先：金出ミチル	
	申請・届出等 (進達)	～4月	茂木本家住宅	所在地変更、所有者変更の手続き完了	
		～3月	戸邊五右衛門家住宅	所有者変更手続き	
		2月～	懐石あた后（旧茂木房五郎家住宅）	解体に伴う現状変更手続き	
		通年	中村商店・西山家	登録申請準備中	
民俗文化財	イベント	11月10日	第24回民俗芸能のつどい	野田ガスホール・大ホール（野田市文化会館）	1
	調査・記録作 成・指定	通年	関宿城下神輿・船形香取神社	行事調査	
		通年	新規指定文化財	石造物・古文書等の調査	
埋蔵文化財	協議	随時	協議件数103件 （1月31日現在）		2
	確認	随時	確認調査14件（内2、3月実施予定3件） （1月31日現在）	国庫・県費補助事業	
	本調査	随時	本調査1件 （1月31日現在）	国庫・県費補助事業	
	整理作業	9～3月	寺後遺跡	市単独事業	
		1～3月	令和5年調査市内遺跡	国庫・県費補助事業	
		5～3月	岩名作遺跡第9・11次	県費補助事業	
	刊行物	3月	令和6年度野田市市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業（令和5年度調査分）	
		3月	小作遺跡第6次調査	市単独事業	
教育普及・ 活用	文化財出前授業	6月～3月	郷土史の授業・昔体験	市内小学校対象(原始古代10校・貫太郎8校実施)	3
	刊行物	3月	のだ文化財だより	第32号	
	学習受入	随時		なし	
	講師派遣	9月	公民館講座	中央公民館（いきいきライフセミナー「郷土の魅力」）	
	資料貸出	10月～2月	野田貝塚出土資料	船橋市飛ノ台史跡公園博物館 令和6年度企画展「縄文と弥生－船橋の縄文時代 晩期と弥生時代」（令和6年11月9日～令和7年2月2日）	4
	工事	1月～3月 1月～3月	新指定文化財解説板設置 雲国寺解説看板改修	R5指定災害関連文化財のうち、長命寺過去帳を除く解説板及び標柱の新設 解説板の撤去及び新設	
鈴木貫太郎 記念館	令和元年の台風19号の影響により臨時休館中。 被害の少なかったロビーでのビデオ放送、小規模展示及び副館長による解説は実施している。 協議会等、資料整理、資料調査、物品修繕、顕彰事業は鈴木貫太郎記念館建設準備担当が担当				
	資料貸出	5月14日 ～ 5月22日	鈴木貫太郎肖像 ほかに9点	健康スポーツ文化都市宣言記念 「鈴木貫太郎記念館出張展示～野田市と言え ば鈴木貫太郎～」(鈴木貫太郎記念館建設準備担当) 野田市役所1階 ふれあいギャラリー	5
		8月13日 ～ 8月22日	鈴木貫太郎肖像 ほかに16点	健康スポーツ文化都市宣言記念 鈴木貫太郎記念館出張展示「貫太郎とタカ」 (鈴木貫太郎記念館建設準備担当) 野田市役所1階 ふれあいギャラリー	
	寄贈受入れ	随時		鈴木貫太郎の揮毫など3件を受入れ)	6
旧花野井家 住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示		
	修繕	9月		消防設備（放水銃）動力ポンプ交換	
	その他	1月23日	消防訓練	教育委員会、シルバー人材センター、消防本部、消防署による訓練及び清水保 育所園児見学	
地域計画	策定・会議	通年	野田市文化財保存活用地域計画の作成・調整	序章・第1章から2章の原稿作成及び庁内及び文化庁との調整	
その他	施設管理	随時	除草、清掃	処刑場跡・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・旧花野井 家住宅・埋蔵文化財整理室・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園	
	助成等	3月	指定文化財維持保存奨励金	16件：野田貝塚ほか	
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件：野田のぼっばか獅子舞ほか	
			野田市地域史編さん事業補助金	現在まで申請なし	

(2) 令和6年度事業の進捗状況について

○埋蔵文化財 令和6年4月1日～令和7年1月31日現在

1 協議件数 103件 (昨年度同時点 92件)

2 発掘調査件数 確認調査 11件 (今後調査予定 3件含まず)
 本調査 2件
 詳細分布調査 1件

発掘調査一覧

	遺 跡 名	所 在 地	調 査	調査原因	調査面積 (㎡)	期 間	時 代
1	上野馬込遺跡 (第17次)	花井新田字三丁歩 159-1の一部	確認	集合住宅	68.5	5月1日 ～5月2日	縄文 古墳
2	七光台消防会館前 遺跡(第4次)	七光台372-13 の一部	確認	個人住宅	31.7	6月3日	旧石器 縄文 弥生
3	鳥居崎遺跡 (第3次)	谷津字鳥居崎 160-3	確認	個人住宅	28.5	6月17日	縄文 古墳
4	堤台城遺跡 (第10次)	堤台字寺山 507-6	確認	個人住宅	70.5	7月9日 ～7月10日	中近世
5	山崎宿里遺跡 (第25次)	山崎字下里 1090-1の一部	本調査 民間	宅地造成	600	5月7日 ～7月22日	縄文 古墳
6	山崎宿里遺跡 (第27次)	山崎字下里 1178-18	確認	個人住宅	19.5	7月24日	縄文 古墳
7	野田貝塚 (第29次)	清水字貝塚550- 5, -8, -9の各一部	確認	個人住宅	29	8月5日 ～8月9日	縄文
8	中野台貝塚 (第6次)	中野台字兎内364- 1	確認	建売住宅	33	8月23日 ～8月27日	縄文
9	後台遺跡 (第5次)	中野台字後台 79-1の一部	確認	集合住宅	58	8月22 ～8月27日	縄文 古墳
10	南大和田遺跡 (第27次)	山崎字南大和田 1208-8, -9, -10	確認	個人住宅	29.7	8月29日 ～8月30日	古墳 奈良 ・平安
11	島遺跡 (第3次)	山崎字島 2493-7 他	確認	集合住宅	90	10月29日 ～10月31日	縄文
12	桜台高崎家前遺跡 (第3次)	桜台字往還西通 35-1の一部	本調査	宅地造成	20.5	11月17日 ～11月19日	古墳
13	野田貝塚 (第30次)	清水字馬作905-3 他	確認	公園施設改 修	310.1	8月1日 ～1月22日	縄文 古墳 奈良・平安 近世
14	山崎地区	山崎字殿山 2097 他	詳細 分布	宅地造成	20	9月18日	—

3 主な調査の概要

(1) 山崎宿里遺跡（第25次）本調査

- ① 調査地 野田市山崎字下里1090-1他
- ② 調査期間 令和5年5月7日～7月22日
- ③ 調査面積 600㎡
- ④ 現況 宅地、畑地
- ⑤ 原因 宅地造成
- ⑥ 遺構 古墳時代竪穴建物4軒・掘立柱建物1棟・土坑10基・ピット17基、中世溝1条
- ⑦ 遺物 古墳時代土師器・須恵器・鉄製品、中世板碑

今回の調査区域は、江戸川水系の標高約12mの台地緩斜面に位置する。

古墳時代の竪穴建物が4軒確認され、そのうち1軒(SI-1)は焼失家屋とみられ、炭化材が検出された。また、調査区北東に東西方向にはしる溝(SD-1)の覆土から板碑が検出された。板碑は摩滅が進むが、「寛正7年」(1466年)と読めることから、溝は中世のものとみられる。

(2) 桜台高崎家前遺跡（第3次）

- ① 調査地 野田市清水字馬作905-3他
- ② 調査期間 令和6年11月17日～11月19日
- ③ 調査面積 20.5㎡
- ④ 現況 宅地
- ⑤ 原因 宅地造成
- ⑥ 遺構 方形周溝墓2基
- ⑦ 遺物 古墳時代土師器

今回の調査区域は、江戸川水系の標高約14mの台地上に位置し、令和3年度に詳細分布調査を実施し、令和5年に確認調査を行ったものである。

確認調査で引き続き協議とした範囲の内、保存が困難となった部分について本調査を行った。調査の結果、周溝と思われる溝条遺構を検出した。溝からは古墳時代前期とみられる壺型土器が複数個体検出され、いずれの個体も焼成前の底部穿孔及び焼成後の体部穿孔がみられた。古墳時代前期の周溝墓が複数所在する可能性が高いとみられる。

(3) 野田貝塚（第30次）

- ① 調査地 野田市清水字馬作905-3他
- ② 調査期間 令和6年8月1日～1月22日
- ③ 調査面積 310.1㎡
- ④ 現況 公園施設
- ⑤ 原因 公園施設リニューアル
- ⑥ 遺構 縄文時代遺物包含層・竪穴住居跡1軒、古墳時代竪穴住居跡1軒、奈

良・平安時代竪穴住居跡1軒、溝状遺構(近世以降)1条

⑦ 遺 物 縄文時代土器・石製品・土製品、古墳時代土師器、
奈良・平安時代須恵器

今回の調査区域は江戸川水系の標高15mの台地上に位置する。野田貝塚の西側縁辺部にあたる。

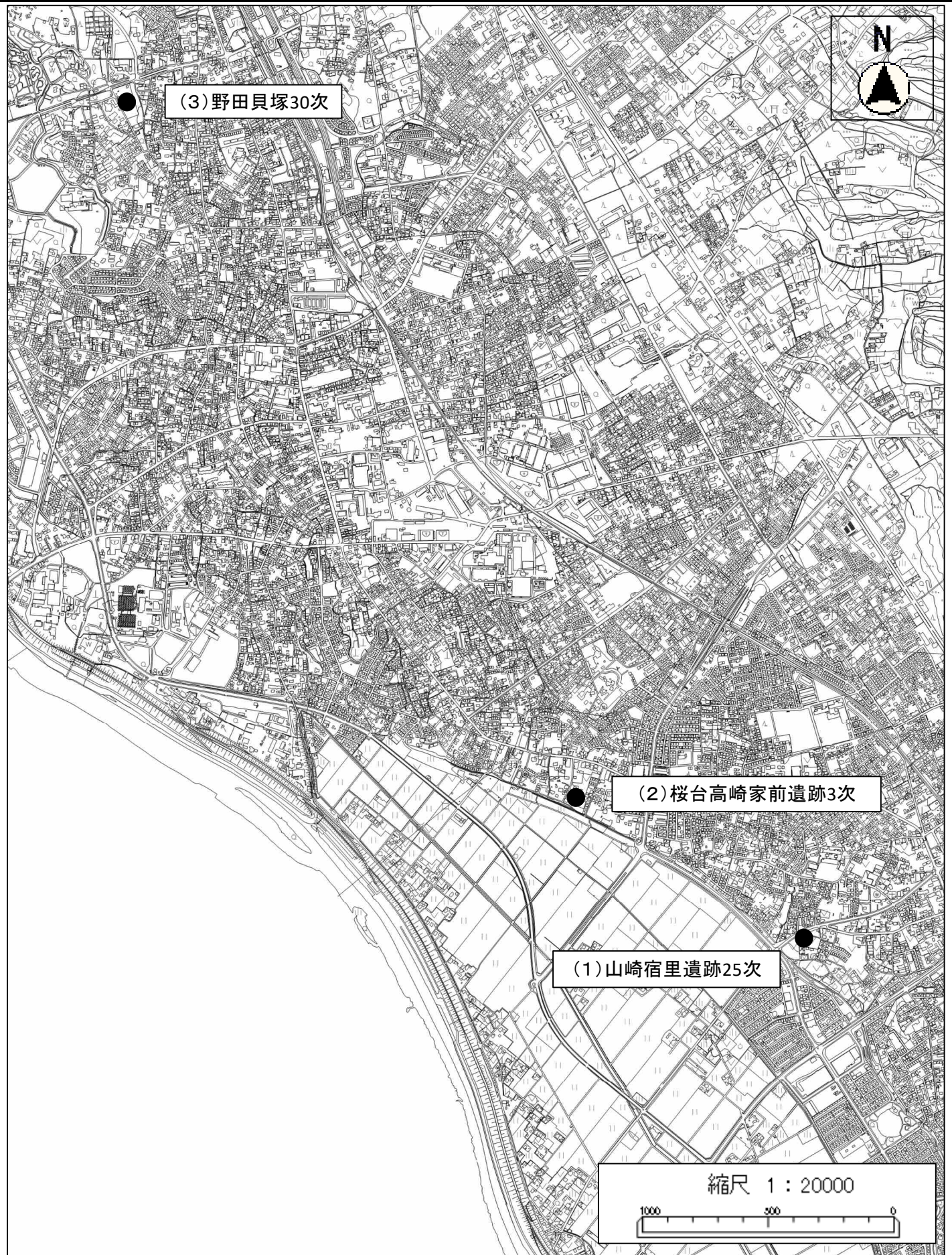
調査区北側で検出された溝状遺構は道路（トンネル）工事に伴う発掘調査（第21次）調査で検出されていた溝条以降の続きとみられ、今回の調査ではその端部が検出された。溝には野田貝塚所産と考えられる貝類の自然遺物や縄文土器が充填されている。溝はが南北方向に伸びると想定していたが、北側のカフェ等併設されたエリアの調査（第28次）では検出されておらず、今回端部を検出したことから、比較的短い溝であったと考えられる。

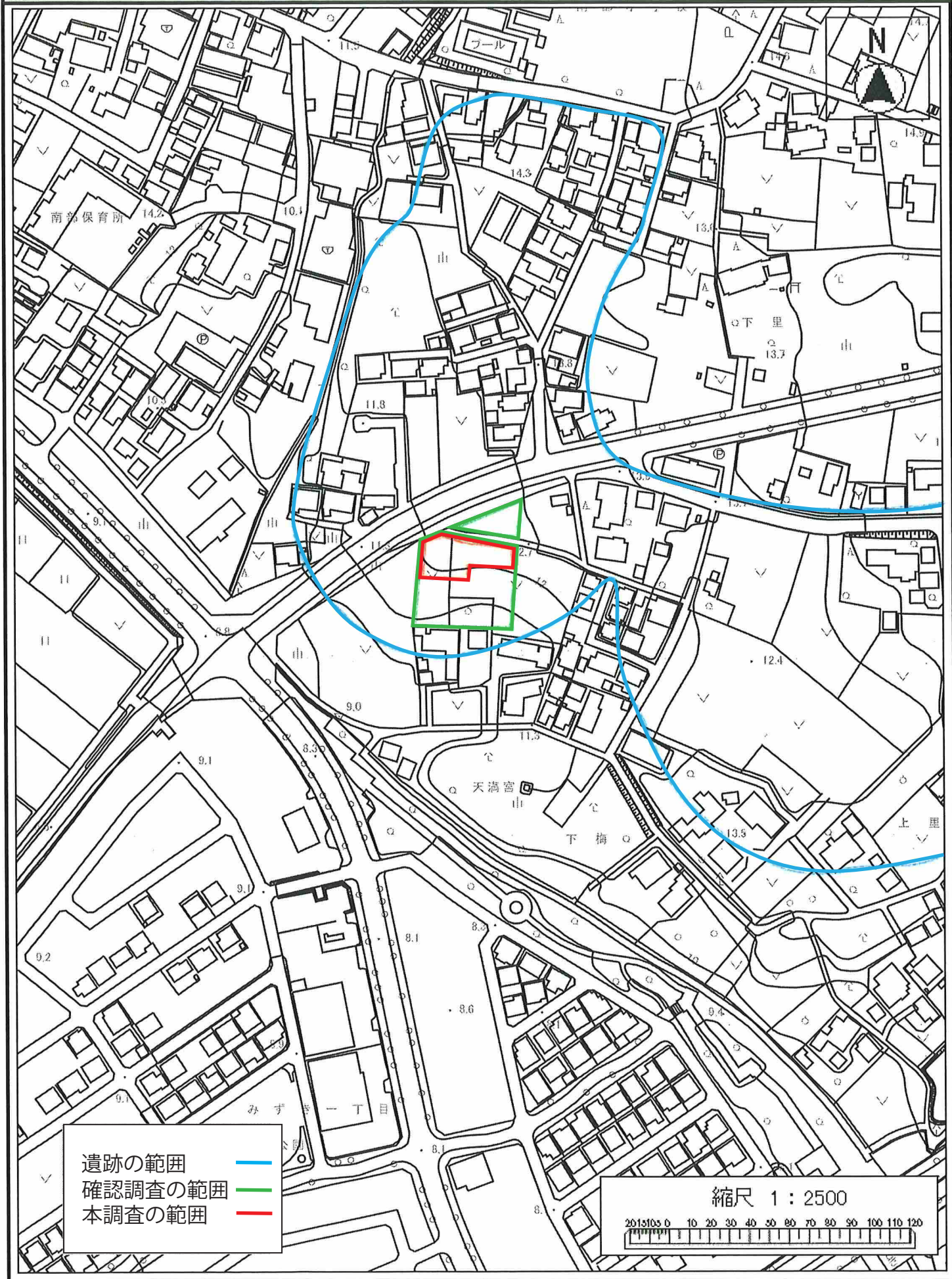
遺物包含層中には縄文時代自然遺物(貝類)集積遺構が複数検出されている。

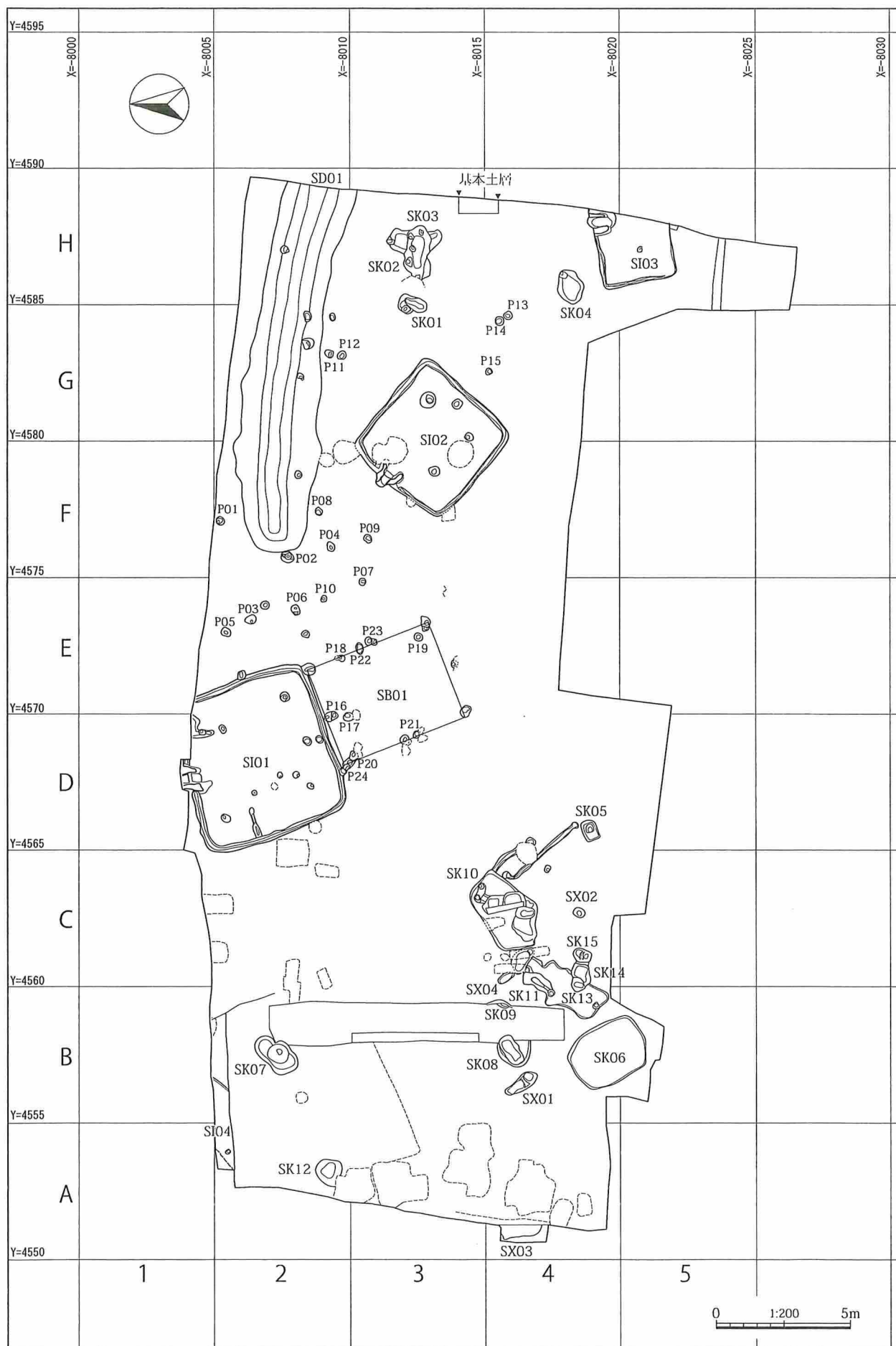
古墳時代竪穴建物は調査区北西部から検出された。保存が難しいことから今後本調査を行う予定である。

その他の部分については現状保存を予定している。

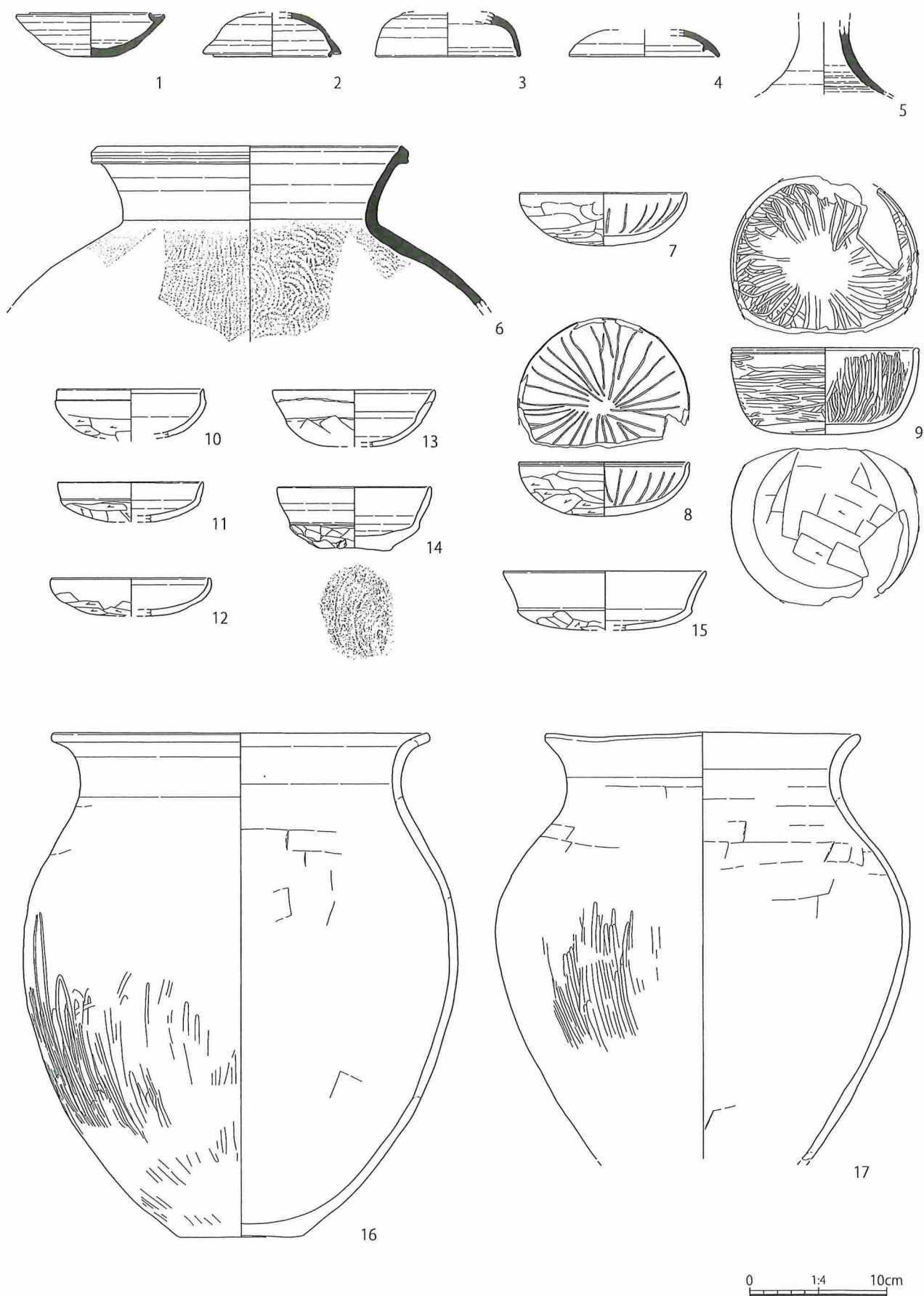
位置図



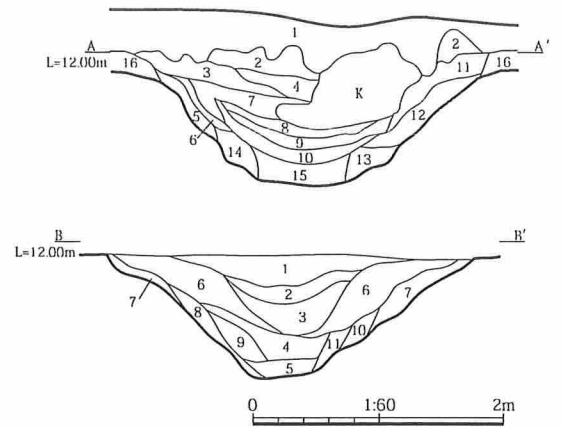
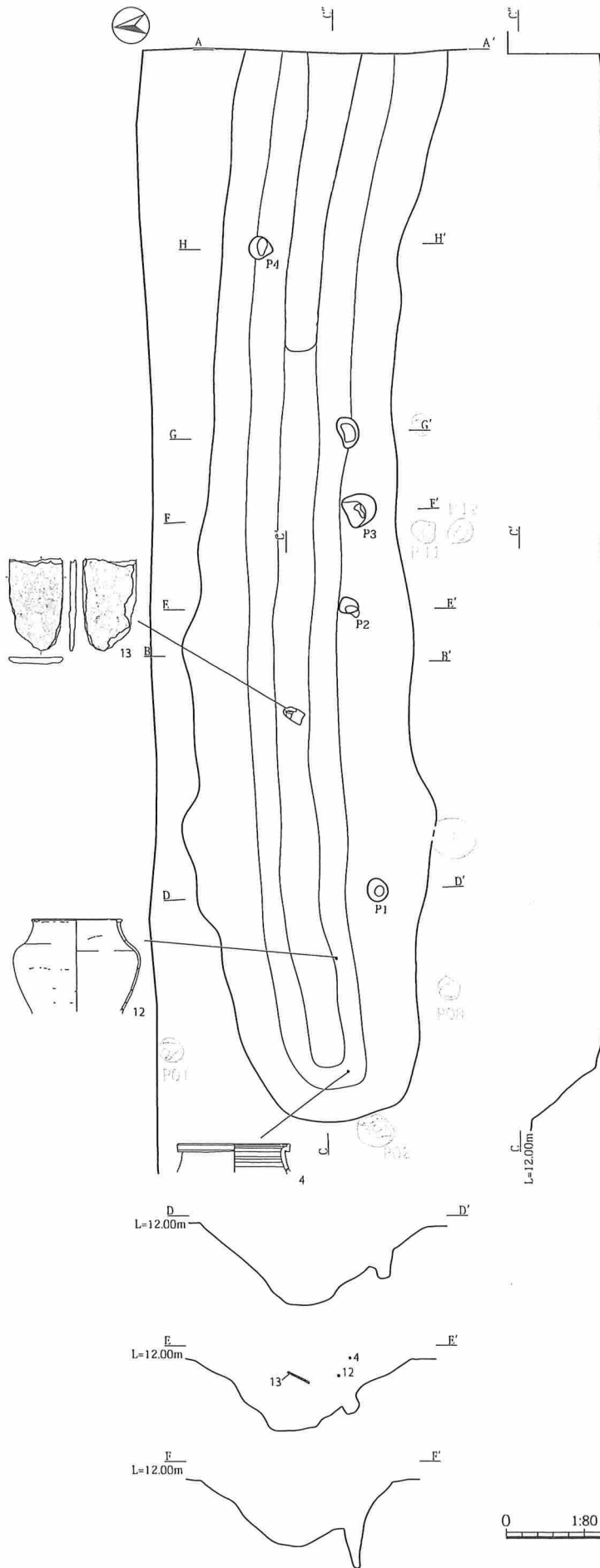




第4図 第25次調査 全体図



第 11 図 SI01 出土遺物 (1)



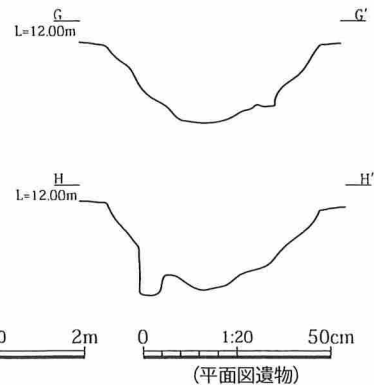
土層説明

SD01 A-A'

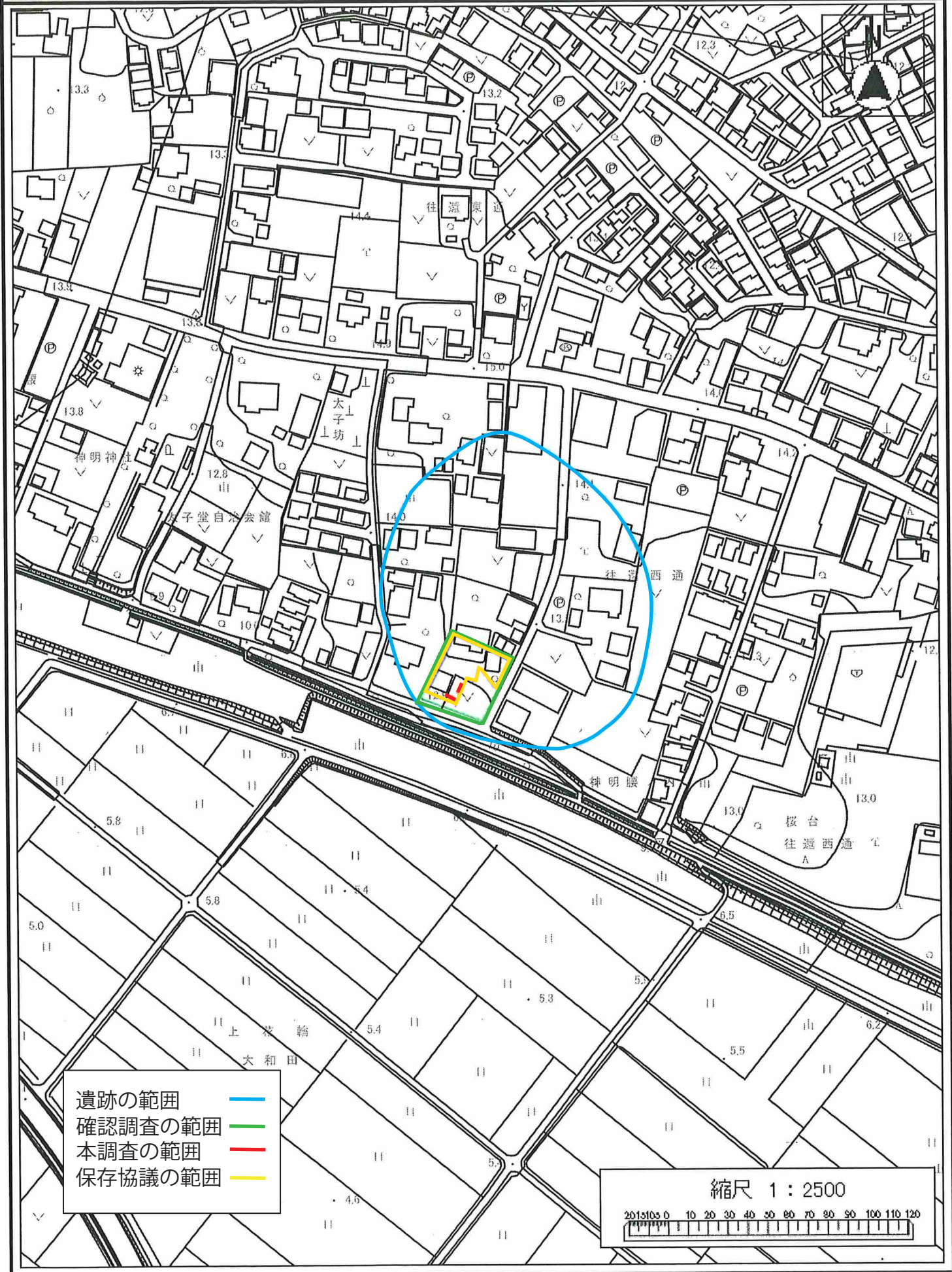
- 1.黒褐色土(10YR3/1)耕作土
- 2.暗褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-1mm)極少量 ロームブロック(-3mm)極少量
炭化物(5mm)極少量 ややしまりあり 粘性なし
- 3.黒褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-1mm)少量 ややしまりなし 粘性なし
- 4.黒褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-2mm)極少量 ロームブロック(-20mm)極少量
ややしまりあり 粘性なし
- 5.暗褐色土(10YR3/2)黄褐色土多量 しまりなし 粘性なし
- 6.暗褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-1mm)極多量 しまりなし 粘性なし
- 7.黒褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-1mm)多量 ロームブロック(-3mm)少量
しまりなし 粘性なし
- 8.黒褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-1mm)極少量 ややしまりあり 粘性なし
- 9.黒褐色土(10YR2/2)ローム粒子(-1mm)極少量 ややしまりあり 粘性なし
- 10.黒褐色土(10YR2/2)ローム粒子(-2mm)少量 ややしまりなし やや粘性あり
- 11.暗褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-1mm)多量 ロームブロック(3-10mm)多量
ややしまりあり やや粘性あり
- 12.暗褐色土(10YR3/2)ロームブロック(5-30mm)多量 炭化物(5mm)極少量
しまりなし 粘性なし
- 13.黒褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-2mm)少量 ロームブロック(3-5mm)極少量
ややしまりあり やや粘性あり
- 14.黒褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-1mm)極多量 ロームブロック(3-10mm)多量
ややしまりなし やや粘性あり
- 15.黒褐色土(10YR2/2)ローム粒子(-1mm)少量 ややしまりあり やや粘性あり
- 16.暗褐色土(10YR3/4)ローム粒子(-2mm)多量 黄褐色土多量 炭化物(5mm)
極少量 しまりなし やや粘性あり

SD01 B-B'

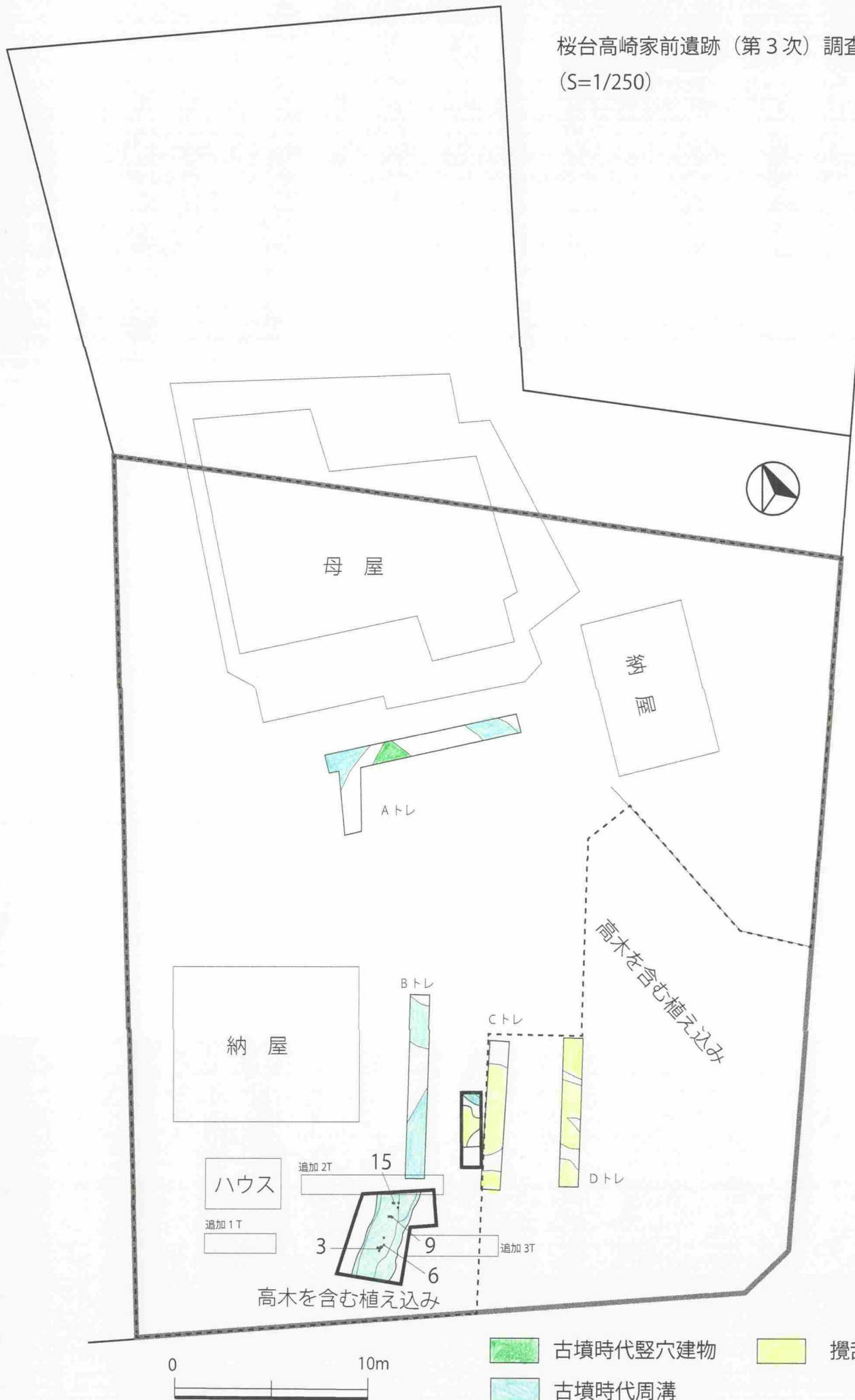
- 1.暗褐色土(10YR3/3)ローム粒子(-1mm)少量 ややしまりなし 粘性なし
- 2.暗褐色土(10YR3/3)ローム粒子(-1mm)少量 ロームブロック(-3mm)極少量
炭化物(5mm)極少量 ややしまりなし 粘性なし
- 3.黒褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-1mm)極少量 炭土粒子(-2mm)極少量
ややしまりあり やや粘性あり
- 4.黒褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-1mm)極少量 ややしまりなし やや粘性あり
- 5.黒褐色土(10YR3/2)ロームブロック(-10mm)少量 ややしまりあり 粘性強い
- 6.黒褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-2mm)少量 ロームブロック(-5mm)少量
ややしまりなし やや粘性あり
- 7.暗褐色土(10YR3/3)黄褐色土 多量 ややしまりなし やや粘性あり
- 8.暗褐色土(10YR3/1)ローム粒子(-1mm)多量 ロームブロック(-5mm)少量
ややしまりなし やや粘性あり
- 9.黒褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-2mm)少量 ロームブロック(-5mm)少量
ややしまりなし やや粘性あり
- 10.暗褐色土(10YR3/3)ローム粒子(-2mm)少量 ロームブロック(-5mm)少量
ややしまりあり やや粘性あり
- 11.黒褐色土(10YR3/2)ローム粒子(-1mm)極少量 ロームブロック(-5mm)極少量
しまりあり やや粘性あり



第 51 図 SD01



桜台高崎家前遺跡（第3次）調査区全測図
(S=1/250)



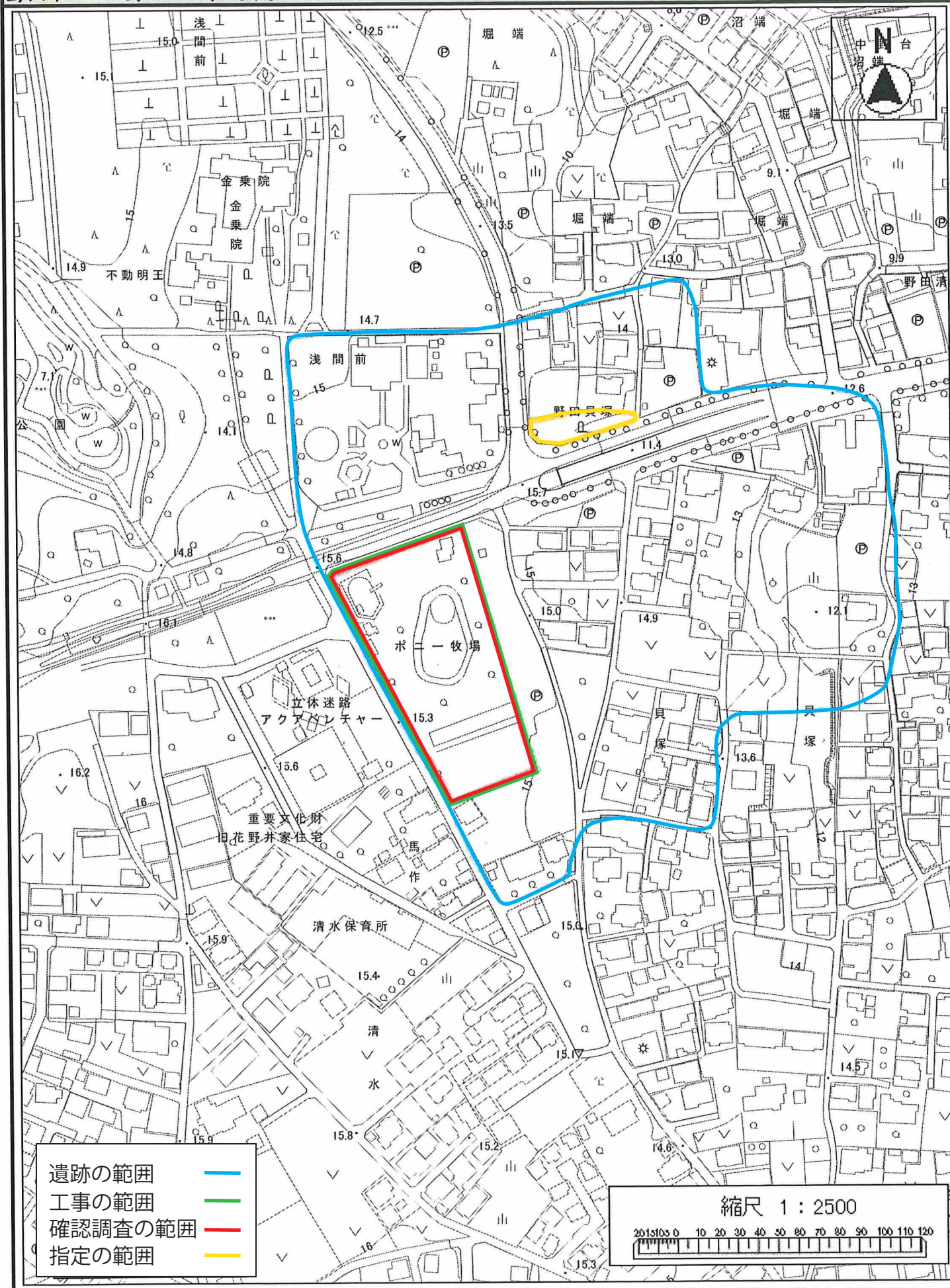
桜台高崎家前遺跡第3次本調査 出土遺物

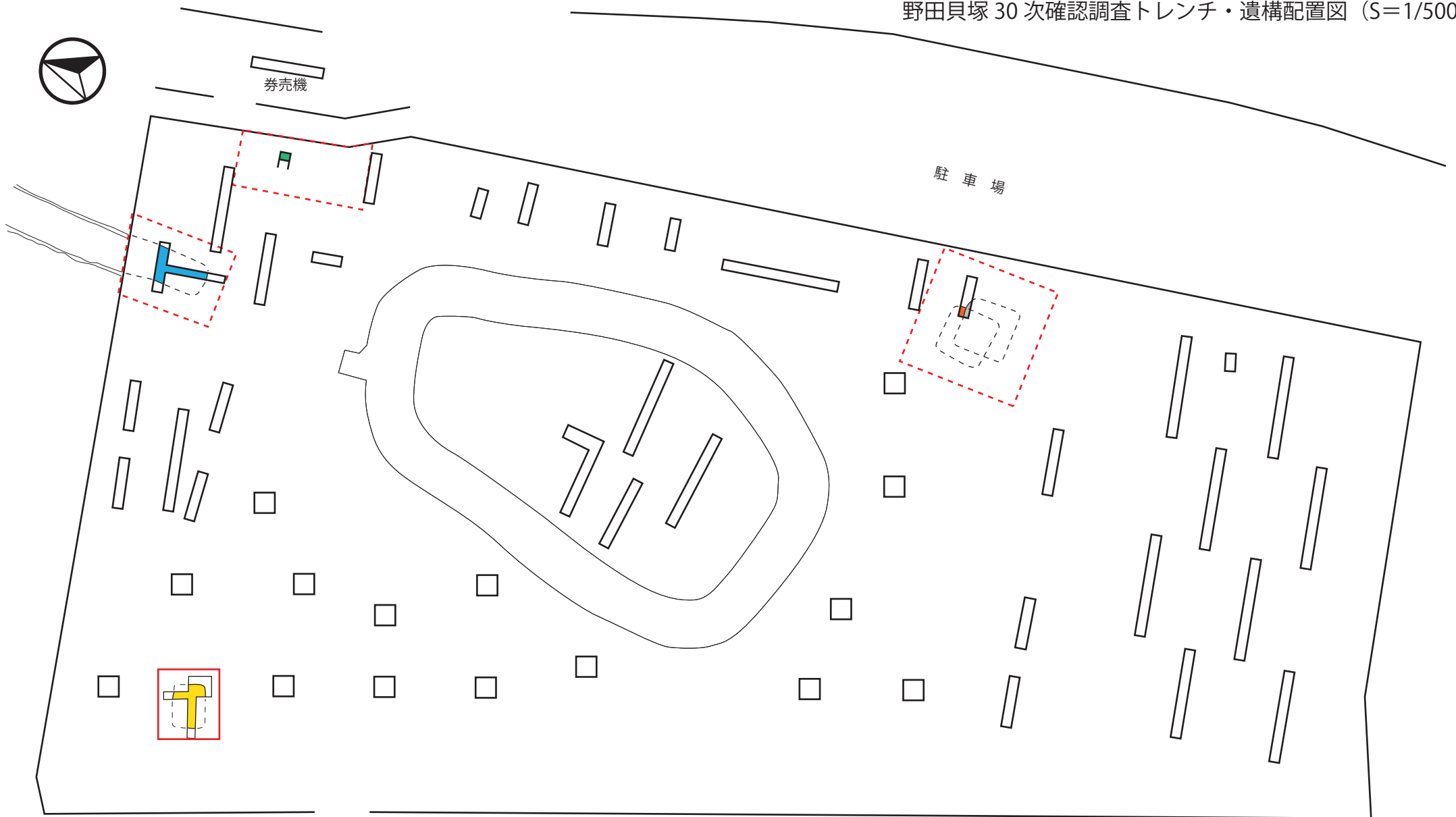


正面から



焼成前底部穿孔状況





0 10m

本調査予定範囲

保存協議予定範囲

焼土

奈良・平安時代竪穴建物

縄文時代包含層

溝状遺構 (貝充填)

古墳時代竪穴建物

(2) 令和6年度事業の進捗状況について

○教育普及・活用実績

(令和7年2月7日現在)

・文化財出前授業

授業内容：原始・古代（火おこし体験）

番号	学校名	原始古代実施日	学級数	児童数
1	中央小学校	令和6年6月20日	3	90
2	福田第一小学校	令和6年6月24日	1	3
3	みずき小学校	令和6年6月27日	3	87
4	南部小学校	令和6年7月3日～4日	4	110
5	二川小学校	令和6年7月16日	2	54
6	川間小学校	令和6年7月18日	1	16
7	二ツ塚小学校	令和6年9月19日	1	31
8	福田第二小学校 ※5・6学年複式学級	令和6年9月24日	1	15
9	清水台小学校	令和6年11月19日～20日	3	94
10	関宿中央小学校	令和7年1月29日	2	50
合計		10校	21	550

授業内容：鈴木貫太郎翁

番号	学校名	鈴木貫太郎翁実施日	学級数	児童数
1	柳沢小学校	令和6年6月17日	2	43
2	二川小学校	令和6年7月8日	2	54
3	川間小学校	令和6年7月18日	1	16
4	関宿小学校	令和7年1月15日	1	16
5	尾崎小学校	令和7年1月27日	2	44
6	二ツ塚小学校	令和7年2月5日	1	33
7	関宿中央小学校	令和7年2月5日	2	54
8	山崎小学校	令和7年2月12日予定		
9	みずき小学校	令和7年2月25日予定		
合計		9校	11	260

(2) 令和6年度事業の進捗状況について

○鈴木貫太郎記念館・寄贈受入れ (令和7年1月31日現在)

① 谷島茂関係資料

《点数》

一括(12点)

《概要》

主に鈴木タカと鈴木貫太郎記念館に関連する資料群。谷島茂氏は関宿町で総務課長や収入役を歴任した人物。記念館の開館に際して、関宿町側の調整役あるいは実務を担当し、タカ夫人からの知己を得てと考えられる。

記念館の開館記念に関する資料のほかに、タカ夫人の米寿の祝いに作られた風呂敷や昭和38年身延山に建立した戦没者慰霊碑に関する資料がある。

② 鈴木貫太郎書「万山不重君命重一髪不軽吾命軽」

《点数》

1点

《年代》

昭和5年12月

《概要》

絹布に書かれた鈴木貫太郎の揮毫。天保元年(1830)創業の「キノエネ醤油株式会社」を営む山下本家の13代当主に鈴木貫太郎が書いたもの。

文言の意味は、山よりも主君の命は重く、自らの命は髪よりも軽い。この文言は、赤穂浪士の大石良雄が短刀に彫り込んだものとして義士伝などに登場するほか、一部漢字が置き換わったものが、武士の忠義を示す言葉として創作物や書で使用されることがある。書が制作された前年の昭和4年に、鈴木貫太郎は侍従長に就任しており、この文言は昭和天皇への忠義を示したものと考えられる。

③ 濱野政三関係資料

《点数》

一括(79点)

《概要》

鈴木貫太郎の戦後関宿時代に主治医を務め、最後を看取った医師濱野政三家に伝わった資料群。資料群は、主に、鈴木貫太郎夫妻関係の資料、宮本重良関係の資料、濱野政三関係資料から構成される。貫太郎夫妻関係の資料は、下賜品と吉田茂やその岳父牧野伸顕からの書簡から成る。これらは、晩年タカ夫人がお世話になった濱野氏へ譲ったもの。宮本重良関係の資料は、重良が濱野政三に宛てた書簡類のほか、重良作の木像となる。濱野政三関係の資料は、濱野の辞令書や写真類である。

(3) 令和7年度事業計画（案）について

種別		実施時期	内容	備考
記念物	申請・届出等（進達）	通年	コウノトリ	補助事業等の諸手続き（国庫・県費）
有形文化財 （建造物）	調査・記録作成・ 申請・届出等（進達）	通年	近代建築（住宅・社寺）	国登録のための調査・記録作成
		通年	近代建築（住宅）	国登録の諸手続き
（美術工芸）	申請・届出等（進達）	通年	常敬寺（伝親鸞聖人坐像）	補助事業申請等の諸手続き（補助）
民俗文化財	イベント	11月30日	民俗芸能のつどい	櫓のホール・小ホール
	調査・ 記録作成事業	通年	災害関連文化財の調査・指定	指定のための調査・記録作成
	後継者育成事業	4月	篠笛購入	
埋蔵文化財	協議	随時		
	確認・本調査	随時		国庫・県費補助事業、市単独事業
	本調査	随時		公共事業・民間開発
	整理作業	9月～3月	寺後遺跡、桜台高崎家前遺跡	市単独事業
		4月～12月	令和6年度調査市内遺跡	国庫・県費補助事業
	刊行物	3月	令和6年度野田市内遺跡発掘調査報告	国庫・県費補助事業（令和6年度調査分）
		3月	不特定遺跡発掘調査報告	県費補助事業（岩名作遺跡第9・11次）
		3月	野田市内遺跡発掘調査報告	市単独事業（桜台高崎家前遺跡）
教育普及・活用	文化財出前授業	4月～3月	郷土史の授業・昔体験 鈴木貫太郎関係	市内小・中学校
	刊行物	3月	のだ文化財だより	第33号
	学習受け入れ	随時		
	講師派遣	随時	郷土史講座など	
鈴木貫太郎記念館	令和元年の台風19号の影響により休館中。 被害の少なかったロビーでビデオ放映、小規模展示及び副館長による解説は実施する			
	資料整理	通年	資料目録の作成	
	資料調査	通年	鈴木貫太郎関係資料の調査	
	資料貸出（予定）	4月～3月	前橋鈴木貫太郎顕彰会設立記念展示（会場：ヒストリア前橋、4月～5月）、鈴木貫太郎記念館出張展示（市役所ギャラリー、4月・8月）、流山市立森の図書館館展示（7月～8月、流山市立森の図書館ギャラリー）、千葉県北西部地区文化財担当者連絡協議会展示（野田市郷土博物館、1月～3月）	
旧花野井家住宅	常設展示	通年	重要文化財建造物・民具の展示	
	工事	4～3月	カマド改修	
	その他	1月26日	（文化財防火デー） 消防訓練	教育委員会、シルバー人材センター、消防本部、消防署、消防団による訓練及び清水保育所園児見学
地域計画	策定・会議	年1回程度	野田市文化財保存活用地域計画の策定	
市制75周年		4～3月	文化財マップ・カード作成、庚申塔講演会、写真展、映画上映会	
その他	施設管理	随時	除草、清掃、樹木剪定	処刑場跡・関宿城跡・歴史広場・鈴木貫太郎記念館・岩名古墳公園・旧花野井家住宅・埋蔵文化財整理室・上花輪収蔵庫・中根八幡前遺跡・山崎貝塚公園
	助成等	3月	指定文化財維持保存奨励金	16件：野田貝塚ほか
			無形民俗文化財維持保存奨励金	6件：野田のぼっばか獅子舞ほか
			野田市地域史編さん事業補助金	未定

《関宿城博物館など県立博物館の所蔵資料》

野田市ゆかりの資料を含む 656 点が 国登録有形民俗文化財に

～船大工用具や廻漕問屋開業広告など～

千葉県（中央博物館・大利根分館・関宿城博物館）の所蔵資料 656 点が、令和 7 年 1 月 24 日、文化審議会から「利根川中下流域の川船及び関連用具」として国登録有形民俗文化財に登録するよう答申があった。今後、官報告示されると、県内の国登録有形民俗文化財は初めての登録となる。資料のうち 110 点が県立関宿城博物館で所蔵する高瀬船（たかせぶね）の帆（ほ）・櫓（ろ）等の操船用具や、渡り板・湍汲み（あかくみ）等の船上用具のほか、船大工用具など、同館周辺の利根川中流域で使用された川船関係資料となっている。近代に鉄道・道路網が整備されるまで、人・物資の輸送に重要な役割を果たしてきた利根川舟運（しゅううん）の様相を伝える貴重な資料で、同館では、エントランスホールとホームページで今回の登録を紹介するとともに、令和 7 年秋に登録記念のパネルミニ展示を行う予定としている。

【資料の名称】 利根川中下流域の川船及び関連用具

【員 数】 656 点（うち、県立関宿城博物館の所蔵資料は 110 点）

【登録の種別】 交通・運輸・通信に用いられるもの

【登録基準】 有形の民俗文化財の収集であって、その目的、内容等が歴史的変遷、時代的特色、地域的特色、技術的特色、生活様式の特徴又は職能の様相を示すもの

【資料の特徴】

千葉県の北縁を流れる利根川、その流域は江戸時代以来、銚子から江戸、また北関東一円をつなぐ舟運によって繁栄した。野田市では、関宿地域がその要衝として栄え、野田地域が醤油の産地としてその恩恵を受けてきた。舟運の発達で流域の醸造業など産業の発展を促し、それにより大小の河岸が形成されるとともに、さまざまな物資や人を運ぶ多様な形や大きさの川船が造られた。

なかでも利根川高瀬船は、江戸時代から昭和 30 年代まで長距離輸送で活躍した。また、利根川の支流や湖沼の周囲では、サッパ舟（さっぱぶね）などと呼ばれる小型船が人々の日常生活に欠かせない交通手段だった。

本資料は、県立中央博物館・同大利根分館・県立関宿城博物館で収集、調査・研究を続けてきたもので、高度経済成長期以前の利根川中下流域の水運を今に伝える貴重な資料として認められた。

問合せ＝千葉県立関宿城博物館・電話 04-7196-1400

野 田 市

県立関宿城博物館所蔵の主な登録資料



船大工用具（県立関宿城博物館蔵）



かいそうどんや
廻漕問屋開業広告（県立関宿城博物館蔵）

写真提供 県立関宿城博物館